

# 動物医療グリーンケア

## セミナー開催します

全6回

「こんな辛い思いするなら、もう二度と飼いたくない・・・」  
そんな風に言われたことないですか？  
ペットと飼主さんの絆がずっと消えないように私たちにできること。  
動物と人のHappy Life、幸せな看取り・・・  
どのように考えどうサポートすればいい？  
日頃の関わりに役立つヒントがきっとたくさん見つかります！

セミナー代  
各2,000円

- [講師] ▶▶▶ 阿部美奈子先生  
(獣医師・グリーンケアアドバイザー)
- [会場] ▶▶▶ NKスクエア3Fセミナーホール  
(大阪市東成区中道3-8-11)



● 第1回: 2017年9月21日(木) 19:30～21:30

● 第2回: 2017年10月19日(木)

● 第5回: 2018年1月11日(木)

● 第3回: 2017年11月8日(水)

● 第6回: 2018年2月15日(木)

● 第4回: 2017年12月14日(木)

(テーマと内容は裏面記載)

申込は下記メールにお願いします

MAIL

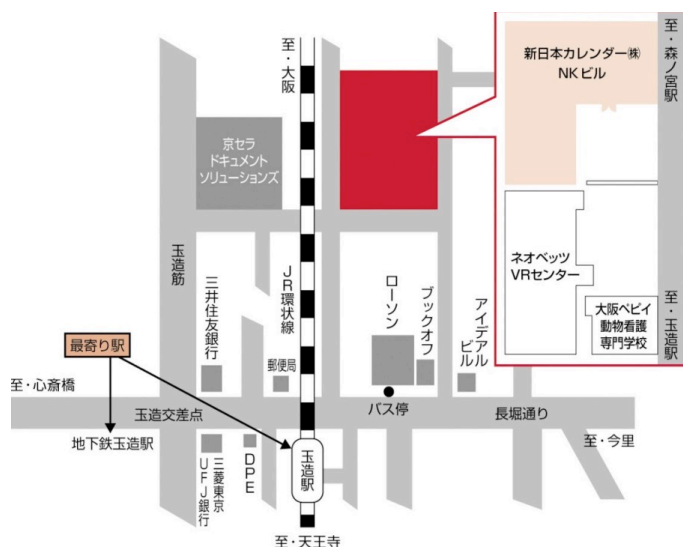
ryoko.nfs1978@gmail.com

主催者: 富永良子

※メール後3日経過しても返信がない場合はお電話ください(090-9713-0554)

日時	テーマ・内容
<b>第1回</b> 2017年 9月21日(木) 19:30～21:30	<b>『動物医療グリーフケアとは』</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・真のホームドクターの意味</li> <li>・グリーフという身近な心と体の心理過程の存在</li> <li>・獣医療におけるペットのグリーフ、飼い主や医療従事者のグリーフへの理解</li> <li>・待合室グリーフケアの効果</li> </ul>
<b>第2回</b> 2017年 10月19日(木) 19:30～21:30	<b>『グリーフケアコミュニケーション』</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉より非言語で現れる声、顔、身体メッセージ</li> <li>・ペット、飼い主、医療者3者間で行うメッセージのキャッチボール</li> <li>・言葉を重要視する姿勢で心の温度差が大きくなる危険</li> <li>・グリーフケアコミュニケーションを困難にするレッテル張りの存在</li> </ul>
<b>第3回</b> 2017年 11月8日(水) 19:30～21:30	<b>『グリーフケアコミュニケーションの実践』</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・待合室の風景を用いてケーススタディ</li> <li>・どのようにグリーフを引き出し傾聴できるか</li> <li>・飼い主の自信喪失を笑顔や勇気へ導くために</li> <li>・症例を用いたアプローチ</li> </ul>
<b>第4回</b> 2017年 12月14日(木) 19:30～21:30	<b>『動物医療インフォームドコンセント』</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インフォームドコンセントに対する不十分な認識</li> <li>・グリーフの心理過程が重要なポイントとなるインフォームドのタイミング</li> <li>・心を伝えあうインフォームドコンセントの存在</li> <li>・症例を用いたアプローチ</li> </ul>
<b>第5回</b> 2018年 1月11日(木) 19:30～21:30	<b>『ペットのグリーフとターミナルケア』</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペット目線でのターミナル期の捉え方</li> <li>・医療者目線や飼い主目線が生むペットとの心の温度差</li> <li>・個々のペットに合わせた幸せな医療の存在</li> <li>・症例を用いたアプローチ</li> </ul>
<b>第6回</b> 2018年 2月15日(木) 19:30～21:30	<b>『ターミナルケアとペットロス』</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペットロスへの正しい理解</li> <li>・ペットロスを重くする原因はなにか</li> <li>・ターミナル期にペットと飼い主間の安全感の喪失を防ぐためには</li> <li>・命のボタンタッチが実現する獣医療</li> </ul>

【最寄駅からの案内図】 ●JR 大阪環状線玉造駅／地下鉄 長堀鶴見緑地線玉造駅 徒歩約5分



※新日本カレンダーの玄関を  
 入って左手のエレベーターまたは  
 階段にて3階まで上がってください。